

大平荘ショートステイセンター職員の新型コロナウイルス感染と対応について

令和 4 年 1 月 31 日
社会福祉法人 晃和会

1 月 27 日（木）、当法人が運営する大平荘ショートステイセンター（秋田市太平）におきまして、介護職員 1 名が新型コロナウイルスに感染していることが確認されました。

1. 経緯

- 1 月 22 日（土）休日、同居家族の勤務先で感染者発生。
- 1 月 23 日（日）通常勤務
- 1 月 24 日（月）休日、夜に同居家族の感染が判明。本人は濃厚接触者と判定。
- 1 月 25 日（火）自宅待機、体調異常なし。
- 1 月 26 日（水）自宅待機、夜に発熱・悪寒。
- 1 月 27 日（木）自宅待機、PCR 検査のため病院を受診。陽性と確認。
- 1 月 28 日（金）～ 自宅待機継続中

2. 対応状況

- ・ 1 月 25 日（火）から「大平荘ショートステイセンター」は新規利用者受け入れを停止いたしました。
また、ショートステイ利用者と職員に抗原検査を実施し、全員が陰性であることが確認されました。
※現在ご利用者様、職員ともに体調不良者はありません。
- ・ 1 月 31 日（月）午後から「大平荘ショートステイセンター」の新規利用者受け入れを再開する予定です。

今後も保健所の指導に従い、感染防止に万全を期して参ります。ご利用者様、ご家族様並びに関係者の皆様にはご心配をお掛けいたしますが、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。